

グループホームのぞみ

人としての自信と感情が育まれる暮らしとケア



のどかな田畑に囲まれた環境、和やかな雰囲気の中、同一敷地内には『ケアステーションピース佐野』『介護付き有料老人ホーム ふうふうピース』があり、充実した介護サービスの提供を行っています。利用者様並びにご家族の皆様、そして地域の方々に愛され、頼りにされる施設づくりを目指しております。お気軽にお問合せください。

入所定員：1ユニット9名
主な設備：全室個室9床
居間・食堂・浴室
厨房・エアコン・非常災害設備



- ◆居室はすべて8畳の広さで介護用ベッド・寝具類が完備されています
- ◆整理ダンスやテーブル・イス等愛着のあるものの持ち込み自由です
- ◆天井が高く、ホールが広く開放感があります
- ◆居室の窓はすべて出窓仕上げでペアガラスを使用しています
断熱・遮光効果良好で快適な住環境です



医療法人社団 醫光会
グループホームのぞみ
同一敷地内
・介護付き有料老人ホーム ふうふうピース
・ケアステーションピース佐野
群馬県高崎市下佐野町752-1
Tel.027-344-2800
担当：中村・宮崎

◁ホームページはこちら！
『施設紹介』や『空き状況』、『お知らせ』等最新情報を発信しています。ぜひご覧ください。

Care Peace



2025.6 Vol.276

医療法人社団 醫光会
基本理念

CONTENTS

やさしさに出会う施設を
やすらぎに出会う施設を
そして
生きがいに出会う施設を

TOPIC

介護老人保健施設ケアピース 『令和7年度上期BCP研修開催について』

ケアピース感染褥瘡防止委員会主催による令和7年度上期BCP研修として、『蛍光塗料を用いた手洗い』を行いました。日頃行っている自己流の流水による手洗いが、どの程度正確にできているのかを体験者自身が確認できます。洗い残しの可視化により、新たな気づきが得られ、感染症対策へ繋がります。



- ① 蛍光塗料を参加者の手のひらにワンプッシュずつ配布する。
- ② 手洗い場へ移動し、普段通りの手順で石鹸を使用した手洗いを行う。
- ③ ブラックライトを手に当て、洗い残しの部位（光る部位）を目視する。
- ④ 洗い残し部位（光る部位）を確認し、自分の手洗いの癖を改める。手洗い結果を見える形で記録し、意識して手洗いできるように説明する。

- 介護老人保健施設 ケアピース
『令和7年度上期BCP研修について』
- 5月のAlbum
★ 介護老人保健施設ケアピース
『柏餅づくり』
『やるベンチャーの受け入れ』
★ 介護付き有料老人ホーム ほかほかライフ
『母の日』『ガーデニング』
★ ケアステーションピース安中
『避難訓練』
- 運営施設のご紹介
『グループホームのぞみ』

「BCP」とは「Business Continuity Plan」の略称で、業務継続計画などと訳されます。新型コロナウイルス感染症や地震などの災害が発生すると、通常通り業務を実施することが困難になります。業務を中断させないよう、事前に業務を中断させないための準備をしておくことが重要です。また、新型コロナウイルス感染症の発生時に必要となる人材を確保し、業務の継続を前提とした計画を立てる必要があります。この計画には、高齢者の方や日常生活上の支援が必要な方が多数利用していることから、災害等によりインフラが寸断され、サービスの提供が困難となる場合、利用者の生命・身体に著しい影響を及ぼすおそれがあります。

また、新型コロナウイルス感染症の発生時に必要となる人材を確保し、業務の継続を前提とした計画を立てる必要があります。この計画には、高齢者の方や日常生活上の支援が必要な方が多数利用していることから、災害等によりインフラが寸断され、サービスの提供が困難となる場合、利用者の生命・身体に著しい影響を及ぼすおそれがあります。

このように、災害発生時の対応は、事前の計画と準備が重要です。また、高齢者の方や日常生活上の支援が必要な方が多数利用していることから、災害等によりインフラが寸断され、サービスの提供が困難となる場合、利用者の生命・身体に著しい影響を及ぼすおそれがあります。

令和2年度 社会・援護局関係主管課長会議資料（厚生労働省）引用

5月のアルバム

毎月様々なイベントや研修を行うケアピース。
充実する日々を皆様にお届けします。



介護老人保健施設ケアピース（入所）

ケアピースの5月のイベントとして、『柏餅づくり』を行いました。入所様が積極的に参加してくださり、和気あいあいとした雰囲気でのコミュニケーションをとりながら、活気あるイベントとなりました。皆様の楽しい気持ちにより、甘くておいしい柏餅となりました。



高崎市やるベンチャーウィークの受け入れ

高崎市やるベンチャーウィークとは、「生きる力」や「豊かな心」の育成を目指し、生徒さんが学校を離れ、地域の中で自ら主体的に活動する高崎市の事業です。

ケアピースでは、高崎市立八幡中学校の3名の生徒さんを受け入れ、5月12日(月)より3日間にわたり職場体験をしていただきました。生徒さんから、「明るい方が多く、いろんな人と話ができて楽しかったです。」「大変だったけど、ありがとうと言われて嬉しかったです。」「緊張していたけど、楽しかったです。」との感想がありました。今後も職場体験を通して、将来に向けての夢や希望に繋がる支援を心掛けると同時に、地域の皆様との関わりを深め、ケアピースグループとしての取り組みがお役に立てますよう、日々努力してまいります。



介護付き有料老人ホーム ほかほかライフ

5月11日(日)、母の日のイベントとして『バラのブーケ作り』を行いました。和紙を使用したためふんわり柔らかく優しいブーケが出来上がりました。皆様、服や車椅子、居室など思い思いの場所に飾り楽しんでいました。



冬から春にかけて、入居者様を楽しませてくれたピオラ・パンジー・チューリップに代わり、夏のお花に植え替えました。入居者様もお手伝いしてくださり、作業も順調に終わりました。きゅうりとミニトマトも植えて、収穫の日が楽しみです。「早く食べたいね〜。」と食欲も旺盛です。中庭の小さな庭ですが、季節ごとのお花で入居者様の憩いの場となっております。ご家族様の面会時にもどうぞご覧くださいませ。



ケアステーションピース安中（デイサービス・ショートステイ）

5月22日(木)、日中火災想定避難訓練を実施しました。自然災害や火災はいつ起こるかわかりません。当事業所では利用者様をお守りすることを最優先に、速やかな避難誘導ができるよう訓練を行いました。

デイサービスをはじめとした介護サービス事業所では、消火訓練と避難訓練を年2回、通報訓練を年1回行う必要があると定められています。高齢の方や、身体の不自由な方が多く利用されているため、災害時に効率的に避難をするためのシミュレーションを徹底しておくことが大切です。万が一に備え、利用者様と職員の安全を確保できるよう、努めてまいります。

